【改正倫理指針対応】公開文書
承認番号:26-08-18

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、宮城厚生協会坂総合病院倫理委員会の承認を得て、以下の研究を実施します。
この研究では、すでに実施しているアンケートの情報を利用します。研究への情報利用を希望されない場合は、お申し出いただくことができます。情報の利用を断っても、不利益を受けることはありません。

2026 年 8 月 19 日
施設名:宮城厚生協会　坂総合病院
代表者氏名:病院長　片平　敦子

【研究課題名】
初期研修医が NST 回診参加で得られる教育効果に関するアンケート調査

【研究期間】
倫理委員会承認後 ～ 2027 年 2 月

【情報の利用目的】
栄養サポートチーム（NST）の回診に参加することが、初期研修医の栄養に関する知識や理解の向上に役立っているかを調べます。
アンケートの結果を分析し、NST 回診参加プログラムの教育上の効果を確認するとともに、今後の研修医に対する栄養教育をよりよいものにするために役立てることを目的としています。

【研究の方法】
NST 回診に参加した初期研修医が回答したアンケートの結果を用います。
回診参加前と参加後の理解度を比べるほか、NST 回診が研修に役立ったか、事前案内資料に満足したかなどの回答をまとめます。また、自由記載された感想や改善についての意見も確認します。
集めた回答を統計的に分析し、NST 回診への参加前後で理解度にどのような変化があったかを調べます。

【研究対象者】
2025 年 4 月から 2027 年 1 月までの間に、坂総合病院の NST 回診に参加した 2 年目の初期研修医を対象とします。
予定している対象者数は約 20 名です。
アンケートに回答していない方、およびアンケート結果を研究に利用することを希望されない方は研究対象に含めません。

【研究に用いる情報・項目】

NST 回診参加後に回答いただいたアンケートの以下の情報を利用します。

- 栄養に関する 15 項目についての参加前後の理解度
  例：低栄養の見つけ方、GLIM 基準（低栄養を判断するための基準）、筋肉量の評価、サルコペニアの診断、必要なエネルギー量の計算、経腸栄養・静脈栄養など
- NST 回診への参加が研修にどの程度役立ったかについての評価
- 回診参加前の案内資料についての満足度
- NST 回診についての感想や改善してほしい点などの自由記載

【情報の取得方法】

坂総合病院で NST 回診に参加した 2 年目初期研修医が、回診参加後に回答したアンケートから情報を取得します。

【個人情報の取り扱い】

研究で情報を取り扱う際には、氏名の代わりに研究用の番号を付けて管理し、個人が簡単に分からないようにします。
研究結果を学会や論文などで公表する場合にも、氏名や生年月日など、個人を直接特定できる情報は公表しません。
また、この研究の目的以外には、研究で得られた情報を使用しません。

【情報利用を希望されない場合】

ご自身のアンケート情報をこの研究に利用することを希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。
お申し出があった場合は、ご本人を識別できる情報について、研究への利用を停止します。また、他の研究機関への提供がある場合には、その提供も停止します。
研究への情報利用を断ったことによって、研修上その他の不利益を受けることはありません。
なお、すでに個人が分からない形で集計・解析されている場合や、研究結果がすでに公表されている場合など、ご希望に沿った対応ができないことがあります。

【研究の実施体制（情報利用を断る場合の窓口を兼ねる）】

公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院
研究代表者：伊在井 淳子
所属：救急外科／NST 委員会　委員長
E-mail：junko.izai@gmail.com
メールで「NST 回診アンケート研究への情報利用を希望しない」旨をお知らせください。

【研究に関する情報公開】

この研究についての情報は、坂総合病院のホームページで公開します。
研究についてご質問がある場合は、上記の研究代表者までお問い合わせください。
また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報や研究上の権利を守るために支障のない範囲で、研究計画書や研究方法についての資料を閲覧することができます。